

国際研究集会渡航助成活動報告

総合文化研究科 広域科学専攻 生命環境科学系 修士課程 2 年
中澤研究室 金子直嗣

私は国際研究集会渡航助成を受け、”11th Federation of European Neuroscience Societies (FENS) Forum of Neuroscience (開催地: Berlin, Germany)”に参加してきました。この国際学会では動物からヒトまでを研究対象とした基礎研究やスポーツ現場から医療現場を目指した応用研究など、幅広い神経科学の知見・研究者が集まる学会です。開催国がドイツということもあり、ヨーロッパの国々から参加する研究者が多い印象を受けました。また今回は FENS が建設されてから 20 周年という記念すべき年でもありました (写真 1)。

私は学会 2 日目に”Facilitation of corticospinal and spinal reflex excitabilities during action observation combined with motor imagery of walking”というタイトルでポスター発表を行いました (写真 2)。ポスターセッションは 3 時間で分野ごとに別れてポスターが掲示されます。はじめは分野の近い方々とお互いに研究発表を行いました。その後、分野を問わず多くの方がポスターを見にきてくれました。研究内容にも興味を示してくださり、複数の研究者とお互いの連絡先を交換することができました。発表の際にいただいた意見を元に研究室のメンバーと議論を行い、今後の研究活動に反映していきます。

参加した研究者、発表演題数が多いこともあり、学会専用アプリや e-Poster が活躍しました。アプリではキーワードや著者で事前に発表内容を検索することができ、日程や抄録を確認することができました。また、FENS では今年から e-Poster というものを運用しており、指定された発表の日時以外にもポスターを見ることができました (写真 3)。これらのシステムのおかげで効率よく自分の興味ある分野から知見を得ることができました。

今回、国際研究集会渡航助成を受け、このような貴重な機会を頂けたことに感謝致します。この学会で得られた経験を今後の研究活動にも活かしていきます。

次回の”12th FENS Forum of Neuroscience” は 2020 年に Glasgow, UK で開催です。



写真 1 学会会場

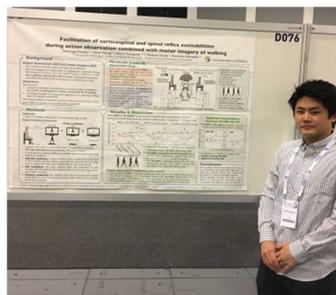


写真 2 発表ポスター



写真 3 e-Poster